

# 碩 心

社団法人 日本詩吟学院 岳風会 認可  
 神奈川 碩心 会 発行

12年 8月現在 逗子地区 葉山地区 大船地区 (合計)	会員数 129名 183名 30名 342名	12年 8月 (337号) 発行者 千 葉 岳 関 編集者 白 井 岳 麗
--	------------------------------------	---

## 行事予定

- 碩心会正副役員会  
日 時・9月3日(日)  
18時30分～20時30分まで  
会 場・逗子市立体育館2階会議室
- 高段者講習会  
日 時・9月9日(土) 9時15分受付  
会 場・横浜栄公会堂(本郷台下車)
- 第7回全国優秀吟者神奈川地区予選会  
日 時・9月17日(日)  
会 場・横浜栄公会堂(本郷台下車)
- 碩心会秋季審査会  
日 時・9月24日(日) 8時30分受付  
開 始・9時～12時終了予定  
会 場・逗子市図書館ホール
- 武山吟道会創立20周年記念吟道大会  
日 時・9月23日(土)  
会 場・よこすかベイサイドポケット

- 第111回全国吟道大会結団式  
日 時・9月29日(金) 18時  
会 場・未定
- 総伝会親睦旅行  
日 時・11月26日(日)～27日(月) 一泊二日  
行 程・南房総・鴨川・養老溪谷の紅葉  
旅 費・二二、〇〇〇円  
締 切・9月26日 各地区長まで
- ・会員活動状況  
指導者吟道講座  
日 時・8月6日(日)  
会 場・エポックなかはら
- 碩心会より副会長長松井正岳先生が講師として第一時限「母の心」を講義されました。
- ・全国少年少女吟道大会  
8月6日(日)長野県諏訪市文化センターに於て全国少年少女吟道大会が開催され、少年少女のお世話係として総本部から立澤御岳先生と、神奈川地区から上村岳章先生のお二人が出張されました。53名の少年少女の他に付き添いの父兄が二台のバスに分乗しての旅路は、少年少女の皆さんに良い想出が出来たことと思います。お二人の先生、お暑い中をお疲れさまでした。

## 平成12年度全国少年少女吟道大会に

### 参加して

上村 岳章

長野県諏訪市文化センターで行われ、当日は晴天に恵まれ素晴らしい大会になりました。大会の前日バス2台で神奈川を立ち、総勢102名中53名が少年少女でありました。

バスの中での出吟者の練習や歌などで、あつと云う間に諏訪市に到着。楽しい昼食後地蔵寺山の祖宗範の墓参、木村先生が滝の音を聞きながら吟符を付けた場所といわれる地蔵寺の庭で一休み、記念館へ向いました。

記念館では温かい出迎えと熱心な説明に、子供達も感慨深氣にならずに居りました。ホテルでは子供達と夕食を取った後、大会のために合吟の練習を行いました。

子供達の吟詠に圧倒されて素晴らしい食後となり、同席をした江戸川吟詠会の皆さんの合吟「雨にも負けず」も聞かしていただきまして、大変に参考になりました。

その晩は久しぶりに若い高校生と一緒に部屋で修学旅行気分を味わいました。

さて当日は全国大会にかかわらず、我が神奈川地区が占める座席の多さに改めて役員としての責任を感じました。

長野県本部の皆様の素晴らしい大会進行で少年少女の圧倒されそうな吟詠にこの子供達の将来を思うにつけ、熱心に指導されている先生方のご苦勞を思うと頭が下がる思いであります。

3時半にすべての吟詠が終わり、最後の万歳まで席に着いているように子供達に頼み、その子供達を迎えるために外へ。

大会が終わって会場を後にする時、長野県の役員の方々が満足気な顔で見送ってくれたのが印象的でした。

日本詩吟学院の将来に未来を托し、碩心会も少年少女の育成に、お互いに努力が必要であると心新たに帰路に着きました。



## 青少年部からのお願い

青少年部長 立澤 御 岳

日中はまだお暑いですが、朝夕はいくらか涼しくなつて、秋の訪れを感じる今日この頃でございます。

既にご承知の通り、去る6月4日の総会で碩心会会則の一部が改正されました。それに伴い新しく青少年部が発足、私が部長となり副部長は菊地祐岳先生と植村成風先生をお願いいたしました。微力ながら力を合わせて諸活動に努めてまいりますので、ご支援のほどをお願い申し上げます。

さて学院にとって青少年会員増強は最大のテーマでございます。総本部では青少年育成部の担当の方が、一人でも多くの青少年会員を確保するよう、各地区を回って激励してまいります。

現在、碩心会青少年会員は一名でございます。この状況をお心に留めていただき、ご近所やお知り合いなど、お手近なところからお声をかけていただけますようお願い申し上げます。

## コンクール出場の皆さんへ

村田 岳 瀨

6月25日神奈川県大会出場のために、毎週一度の練習日には休まず熱心に集まっていた。松井先生の特訓を受け当日を迎えた。10名の合吟コンクールではよく頑張った。本当に思わずヤッタ!!と声が出る程でした。テープを何度も繰り返し聞いても節調も良かったし声もよく出ており、口の開きも充分注意され素晴らしい出来だったと思います。審査員の心を打つことが出来なかったのかと残念に思いました。又次の機会に向って吟技をみがきましょう。

大きい声を出すためには、平常に腹式呼吸の訓練をよくして腹筋を丈夫にし、横隔膜を動かしてお腹からひびかせる声をだす練習をして下さい。折角美しい声を持っているのですから意識すれば自然に身につけると思えます。

次の機会には入賞できるよう頑張りました。私達もよろこんでお手伝いさせていただきます。ご苦労さまでした。

## 県本部指導者吟道講座に参加して

逗子B 磯 村 岳 朋

8月6日(日)晴れ、気温、茹だるような暑さの中、「エボックなかはら」に於て指導者吟道講座が開講されました。頑心会では29名が参加致しました。

時間通り開講式。県本部長出張の為、鹿島岳久副本部長の挨拶、講師、役員の紹介がありました。講師の中には松井正岳先生それも第1時限目です。何故か私もドキドキしましたが、さすがあの体格、堂々と立派に50分の持ち時間を吟に実話をからめながら、新体漢詩「母の心」を講義して頂きました。

第2時限目は石井岳寿先生。絶句「中秋無月母に待す」と和歌「夢」、女性特有の高い美声で大変羨ましく受講させて頂きました。

昼食休憩を挟み、第3時限目は山崎岳邦先生による絶句「凱旋」俳句「柿くえば」。山崎岳邦先生は符付けを忠実に吟じましよう。その他乃木希典、正岡子規についてのお話。沢山の資料を伝えたい一心で、ついタイムオーバーし疲れました。

第4時限目は佐藤岳真先生、漢詩「秋風の

辞」。佐藤岳真先生の講義の中で、声を前に出すこと、先生の吟はお腹から声を前に出しているのが解る。

第5時限目は群馬空山岳風会会長羽切岳佑先生、今年の招待講師です。新体詩「枯野の旅」、群馬の観光案内のような吟などと、楽しく飽きない時間の中に、新体詩の持つリズム、即ち五・七の調べを喉に負担をかけない吟じ方をすると良いと前置きして、全時間を朗詠に当てられ忘れられない講義になりました。

第6時限目のラストの講師は橋川岳瑋先生。漢詩「母を送る路上の短歌」、韻読は頑心会と違いがあり馴染めなかった。

総じて先生方の教えには「必ず素読せよ」と、いかに素読が大切かを説かれました。定刻通りに閉講式、受講者代表お礼の挨拶。来年の予定も発表されました。

講習の終わった安堵感と共に、一日の疲れが充実した日として心に残りました。

## 初挑戦！八十九才

吟秀支部 加藤 芳 岳

林のロータリーを廻り一騎塚を右折すると間もなく小高い丘に立派な「あつとホーム」が建っていました、相談役の三井岳龍先生が頗る元気に過ごされています。

四年前、詩吟クラブ発足で大先生のご指導をお願いしたところ、残念ながらご辞退なされたということで、若輩者だけでも現況をお伝えできる立場で引き受けました。

以来10名の方が趣味と健康維持のため、週一回共に勉強をして参りました。実を云えば私には暑氣払いと忘年会が何より楽しみと申し上げたいのですが……。

さて九月の審査会にて藤松四一氏が初段を受けられる予定ですので、ご紹介傍絶大なる応援をお願い致したくこのスペースを頂戴致しました。漢詩を深く追求され、今吟ずることの喜びに酔われる氏は、毎日一生懸命に声を発せられていることでしょう。

危ないからと氣遣う人達を尻目に、どこへでもバイクで出掛ける氏のために当日の晴天を折っております。

## 奉納舞

横須賀詩吟舞連盟理事長より要請があり毎年行なわれている奉納吟に、本年も左記の通り傾心会に吟をお願いして奉納させていただくことになりました。

8月20日(日) 午後3時 鎌倉宮(大塔宮)

桜花の詞 舞 白井 岳 麗

吟 上村 岳 章

9月16日(土) 午後3時 鎌倉八幡宮(舞殿)

静御前 舞 白井 岳 麗

吟 松井 正 岳

## 短歌

長島 玉 岳

逝きませし皇太后の記帳に行く

御霊安けく昭和の終りを

養生訓こまごま記す甥の手紙

読めば兵の日遠く偲ばる

涼風がレースのカーテンゆらしつつ

この世の安らぎ一人茶を汲む

岸 本 里 風

ちぎれ雲浮く青空をたをやかに

芭蕉若葉のこもごもに撫づ

庭隅に見出し桑の黒き実を

幼にかへり指染めて食む

## 入会

524 富澤孝子(再) 川崎市宮前区菅生ヶ丘

(幸和) 三二一七二〇二

☎〇四四一九七七一九五八二

紹介者・林田静子

525 河原キヌ子 横浜市金沢区六浦町

(逗子B) 二〇六七二二

☎〇四五―七八二―七九一四

紹介者・ポスター 逗子鈴木屋に掲示

長柄支部 石井虹岳 紹介

// 笠原岳珠 経由

## 退会

107 角田梅岳(諏訪) 429 鈴木笙山(堀内D)

## 編集後記

この月報がお手許に渡る頃はもう夏休みも終り、秋の審査会、第二地区大会等大きな行事をひかえています。

お盆の8月14日(月)に六代御前社務所において常任理事会が開かれ、議題は千葉会長が毎回提案されている会員増強について、又新しく青少年部の今後の問題点等です。皆さんにお願いしたポスターによる反応は如何でしょうか。

会員皆さんからのお声をお願いします。